

ペリカン便と引っ越しでお馴染みの
当社は、この他鉄道利用運送、貨物自
動車運送、海上運送、内航海運、倉庫業
：その他物流業務全般の取り扱いを行
っています。全社では、事業所数
1367ヶ所、従業員数47千人、自動車
25千台、荷役建設車輛7千台、倉庫
245万平米であり、この内、米子支店
は従業員170人で、県西部の物流の一
翼を担当しています。

環境への貢献として、引き続き、
業界で反復梱包資材「プロトンボ」の開発
による「3の減少と省資源化を図り、
車の排ガス対策としてメタノール車、
ハイブリッド車など低公害車導入等各
分野で地球にやさしい環境対策に取り
組んでいます。米子支店では、王子製紙
さんの割箸回収に賛同し、社内での回
収をはじめ全国各地からの米子工場へ送
られるものについてペリカン便の着払
扱いとして、その運賃を負担し、協力し
ています。

日本電信電話(株)米子支店

金山進支店長以下社員数275名、
平均年齢は懇話会18社中で一番高いと
思います。

マルチメディア時代を迎えて、パソコン
は社員一人に一台配置されており、全社
員が表計算・プレゼンテーションソフト
の操作、メールの送受信、電子掲示板の
使用等ができるよう勉強中です。また、
この7月12日より山陰夢みなし博覧会
が開催されますが、ネットにおいても

海底探査ゾーンを3D映像でバーチャル体験できる「ロードアクアワールド館」を出展しますのでぜひお来館ください。

② 我社の環境活動
NTTでは環境チェックシートにより、
低賃原対策、温暖化対策、一般・商業・有

害の各廃棄物、オゾン層保護等々の約150項目について、年一回チェックを実施しており、本社・支社の監査対象と

地域活動では、春と秋の大山クリーン作戦に毎年参加しており、昨年、大山の美化を推進する会から感謝状をいただきました。

今後、一層地球環境に配慮し、仕事・地域活動に取り組んでいく所存です。」

(株)原徳チエーン本部

当社は、スーパーマーケットを母体として「ロッテ」「ロッテ・レストランなどを山陰各地に展開している企業です。地球環境が、今日ほど深刻に考えられなかつた二十数年前、遠山教授は沙漠の緑化運動を始められました。この運動に賛同して「みどり募金」を始めたのが当社における環境問題の出発点でした。現在、お客様から寄せられた貴重な善意は、砂漠開発研究所を通じて小さな苗木となり国内、海外へひろく送られています。環境問題は数えればきりのない程に多種多様ですが、その取り組みは「まず私たちに出来る事」とが基本であると考えます。このことから、「フレイ回収」「ナレホンカーディ回収」「割箸回収」「牛乳パック回収」などのリサイクル運動を提唱し、展開しています。そして、第二番目には、企業自身の取り組みとして、リサイクルトレイの積極的な活用をかけています。精肉のパックは100%の使用率です。(1)サイクルトレイは、裏に「地球上にやさしいプラスチックの再利用」と書いてあります。トマトはプラスチックから紙トレイに変えていました。牛乳についても、紙パックのみでなく、7月からレノンに一部変更し繰り返し使われるよう、現在準備を進めています。

環境の問題は、一朝一夕には解決出来ない事柄です。企業と消費者の皆様、そして行政などの様々な協力体制の中で、地味な努力が大切だと考えます。

環境の取り組みとして、平成7年に合名から株式に変更し、創業90周年を迎えることを生業にほぼ一世紀の歳月を刻んできました。地域の「ヨコハマ」として広がるネットワークは、人と地域とエネルギーの調和のある発展を求め、生活創造産業として心豊かな人間社会の実現に貢献します。そして、21世紀には清掃活動を全社員で行ないました。毎年、夢みなと博を間近に控え、積極的に取り組み実施します。

堀田石油株

(株)マイカルサンイン

私達マイカルグループは、生産者の日々の生活が豊かになるとを願つて専門店やエコセンター・テインメント施設を経営する企業群、運営面でサービスやサポートを担当する企業群など各事業分野で新しいモノ、「ト、トキを楽しんで頂く為複合機能型商業施設マイカルタウンづくりを目指しています。

- ★現在鳥取県(米子ジブリ、米子セナティ) : H10 鳥取サテイオーパン
- 島根県(松江サテイ、出雲サテイ、浜田サテイ益田サテイSM店舗10店舗)
- マイカルの環境活動
- H8/3~H9/2円実績
- 牛乳パック回収
- みかん箱サイズで5603箱
- 食品アレイ回収
- みかん箱サイズで2,973箱
- 買い物シール
- エコバッグ販売 200,344枚
- ボタン・ニカド電池回収 2,1302ヶ
- エコマー(事業所清掃活動)
- 延べ参加人数 10003名
- ピーチクリーン作戦 H8→月17日岡山開催 参加者 120名
- ピーチクリーン作戦 H8→9月17日桂浜 参加者 300名

(協)丸合

当社は昭和二十九年に鳥取県米子市で創業以来、主としてスパートナーネットを中心にして、鳥取県と島根県に現在29店舗で営業しております。

お店の名称は丸合、八光ストア、サンマルシェ、やよじにも組合員企業として出店しています。当社はお客様の普段の生活に貢献する事を事業の目的として日々感謝の気持ちを忘れず、愛と真実の溢れる店づくりに邁進していきます。

環境問題への取り組みも昭和五十四年よりメーカーさんと協力して、トレードの回収運動に取り組みました。今では再生原料からトレーラーが製造され、真のリサイクル事業として花開いています。また全店で行っています牛乳パックの回収運動も定着し、毎月1トン強の回収量にもなっています。お店にどうしては、持参していただいた物を分別する作業に大変な労力を費やすことになりますが、環境問題への取り組みの環境として推進いたしております。

(協)やよじトパー
やつアパートは、お客様が、今何をやめていらっしゃるのか、その商品を手に入れる」とことで、暮らししがどのようになるがるのか、それらをしっかりと把握したうえで、品揃えや販売を推進していくります。お客様ひとりひとりの個性を的確に判断し、ふさわしい商品を選んでより快適な暮らしをいくつのお手立てをしたじと想つておまか。心地よい田舎暮らしの提案のある店。それが「やよじ」の田舎すむひとの姿です。

こつも愛される企業であるためには地域に暮らす人々の声にしっかりと耳を傾けていなければなりません。そこで環境問題に対する御意見、御要望をキヤツチする一つのアンケートになります。現在、トレーの回収、リサイクル品の利用、周辺清掃等を実施していますが、これからもお客様と共に自然を守るために役立つ事を小さな事から地道にやっていきます。

(株)高島屋米子店

地域の皆様に親しまれ30余年。当社は日々まじりのこもった接客サービスの向上に努力し、そして良質な商品とサービスを提供し、お客様の豊かな生活の実現に奉仕しています。

高島屋グループではタカシマヤグループ環境理念「地球への思いやり、できることがあり歩ずつ」をテーマに、地域に根ざした活動に積極的に取り組んでおります。

特に昨年から、えるわーる商店街を中心とした街の美化運動に力を入れ、定期的に清掃奉仕を行い環境整備に協力しております。又、行政の廃棄物処理体制にも積極的に協力し、乳白色のお買い物袋を半透明のものに切り替え、「三袋」として使用可能になるよう対応しました。その他鳥取県が提唱する環境にやさしい店「エコシヨップ」に認定され積極的に環境にやさしい商品の販売に努めています。

今後もタカシマヤグループ環境理念を基本指針として社会に支持される企業として環境活動を積極的に推進してまいります。

※この用紙は、回収された割り箸をリサイクルして王子製紙機械子工場で製造されたものです。